

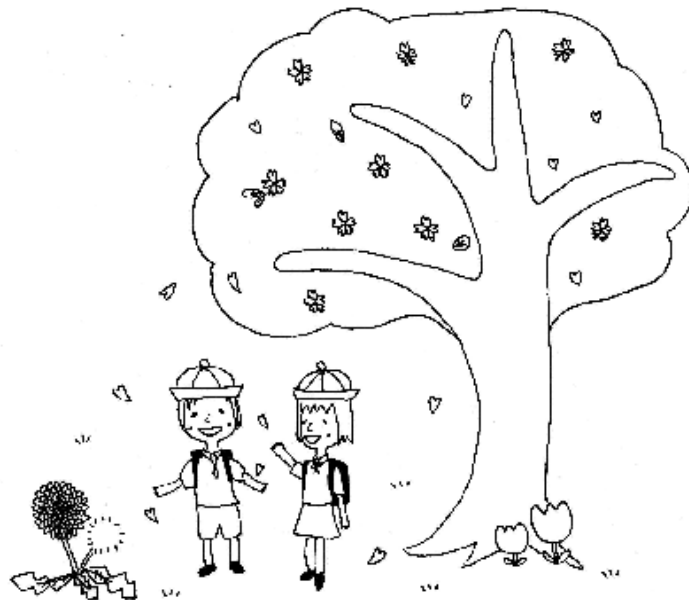
エコプレス 4月号

平成24年4月15日発行

暮らしのCO₂ダイエットニュースレター

発行：アジェンダ21すいたエネルギー部会
編集：関西大学良永ゼミ

今年も桜の季節がやってきました！
新生活のスタートです！



みなさん、はじめまして！

これから1年間エコプレスを担当させていただくことになりました関西大学良永ゼミ新3回生です！

このエコプレスを通して少しでも多くの人に環境に関して興味を持ってもらえればと思います。

春休みも終わり、いよいよ新生活がスタートします。新たな仲間とともに今年1年も充実したものにしましょう！

CONTENTS

- 今年も桜の季節がやってきました！
新生活のスタートです！ …1
- 「移動」を「エコ」に …2
- 地球上から生物が消える …3
- エコクッキング …4

- 映画紹介 …5
- 暮らしのCO₂ダイエット取組報告会 …6
- すいたまん …7
- イベント紹介・編集後記 …8



「移動」を「eco」に



◆通勤・通学・買い物・旅行など、私たちは毎日どこかに出かけ、そのためにさまざまな移動手段を使って動いています。

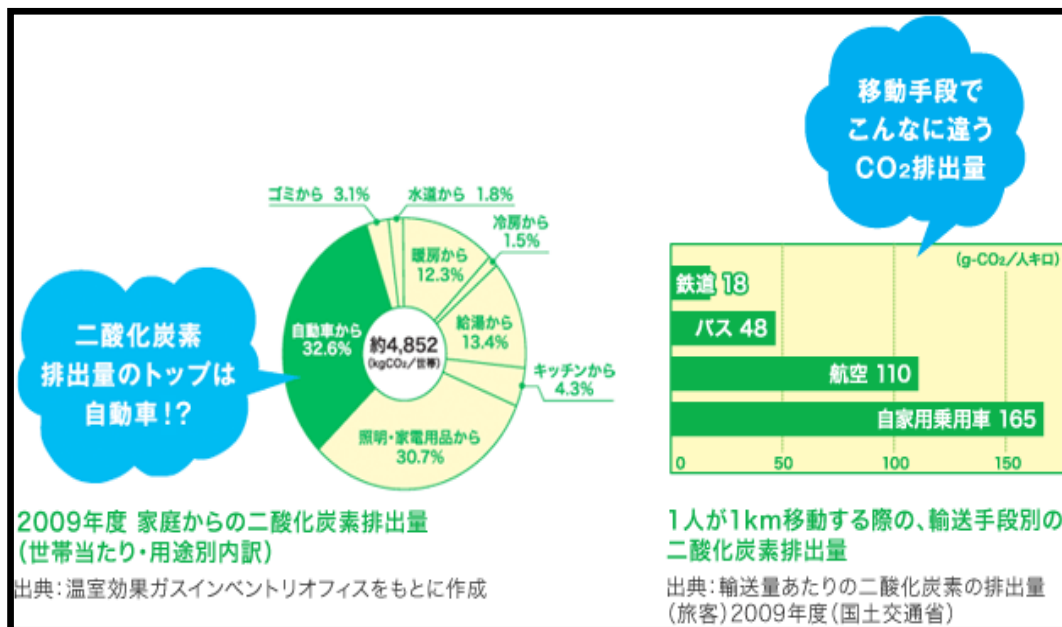
あなたは普段のその何気ない移動にどのくらい二酸化炭素が出ているか知っていますか？

●移動ってこんなに二酸化炭素を出している

日本の目標である温室効果ガス排出量25%削減を達成するには、日々の行動の見直しが欠かせません。特に「移動」に伴う二酸化炭素の排出量は、なんと私たちの生活分野全体の3割占めています。しかし、この数値を減らすことはそれほど難しいことではありません。

「移動」というのは、私たちのほんの少しだけの意識で変わります。自動車から自転車に変えるだけで…。飛行機から新幹線に変えるだけで…。

その一人ひとりの意識が二酸化炭素排出量を削減する力になります。もう少し「移動」について考えてみませんか？



例えば、公共交通機関を利用するだけで…

・鉄道やバスなどの公共交通機関は、同じ距離を自家用車で移動することに比べてCO₂排出量が少なく済み、地球の温暖化防止につながります。特に鉄道は、摩擦の少ない組み合わせで走るため走行抵抗が非常に少なく、エネルギーのロスが非常に少ない交通機関といわれています。通勤や通学はもちろん、旅行やちょっとした外出なども鉄道やバスの利用を心がけてみましょう。

・現在では日本各地でハイブリッドバスやLRTなどの低炭素な公共交通が存在し、さらに太陽光エネルギーなどの自然エネルギーを活用した最新型の車両等も登場しており、公共交通機関の利用促進が低炭素社会づくりの重要な柱になっています。

地球にも人にも優しい「公共交通機関の利用」を是非積極的に選択しましょう！

地球上から生物が消える

今、7分間に1種類の割合で地球上から1つの生物種が姿を消しています。私たちは「絶滅危惧種」というフレーズはよく耳にしますが、実際にどのような危機に瀕しているのかはあまり知りません。そこで、地球上の生物の危機的実態を見ていきたいと思います。

世界の野生生物の危機的な現状

これまでに存在が知られている生物の全種数は、およそ数万種といわれていますが、そのうち哺乳類は5,491種、鳥類は10,027種を占めるにすぎません。そのうちの1000種以上が絶滅危惧種にリストアップされているということは、分類群全体の1割から2割が危機に瀕していることを物語っています。また、現時点で調査が十分に行なわれていない、魚類や無脊椎動物などについても、今後研究が進めば、より多くの種の危機が明らかになる可能性があります。

分類	CR:近絶滅種	EN:絶滅危惧種	VU:危急種	合計	
動物	哺乳類	188	450	493	1,131
	鳥類	190	372	678	1,240
	爬虫類	106	200	288	594
	両生類	486	758	654	1,898
	魚類	376	400	1,075	1,851
	無脊椎動物	594	677	1,633	2,904
動物合計				9,618	
植物	1,619	2,397	4,708	8,724	
その他				9	
全ての合計種数				18,351	

※2010年に発表された絶滅危惧種の数

こんな動物までも・・・



あと1000頭・・・



あと3800頭・・・



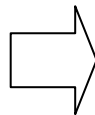
あと6000頭・・・

恐竜時代もびっくり!!!!

恐竜がいなくなったように、生き物の絶滅は自然のなりゆきでもあります。しかし、一年間で4万種ともいわれる絶滅のスピードは過去とは比べものにならないほどなのです。

なぜこうなったのか!?

- ・人間による捕獲
その動物の身体の一部が人間にとって有益であるために乱獲された。
- ・外来種、移入生物
輸入などにより生態系のバランスが崩れ、生存が難しくなった。
- ・急激な環境の変化
開発、森林の伐採などにより、動物達が生活できなくなった。



このままではどうなるのか?

生物は、どんなに小さな生き物も、お互いに支えあっています。なので、ひとつひとつの種の絶滅は、やがては、生態系すべての崩壊を意味しています。近い将来、ドミノ倒しのようにならに人類を含めた、地球全部の生物の絶滅につながっていく可能性があります……。

エコクッキング



エコクッキングとは・・・？

地球に暮らす私たち一人ひとりが、環境のことを考えて、「買い物」「料理」「片づけ」をすることです。エコクッキングの「エコ」は「エコロジー」のエコ。これは、地球環境を大切にしようという意味です。1日に数回、誰もがかわる「食」。「買い物」「料理」「片づけ」を通して、私たちにできることを一緒に考えていくことがエコクッキングのテーマです。

「ゆで豚 温野菜添え・温野菜スープ」

～材料6人分～

- ◎温野菜・スープ用の野菜 適量
- ◎豚肉 400g
- ◎塩・ブイヨン 適量
- ◎土生姜 30cc
- ◎ネギ 適量



～作り方～

- ①鍋に肉がかかるくらいの湯を沸かす
- ②土生姜は薄切りに、ネギはぶつ切りにする
- ③ジャガイモとニンジンと拍子木切りにし、玉ねぎを楕円に切る
- ④沸騰したら豚肉と②③をいれ、10分煮て火を止め保温調理する（40分）
- ⑤肉に竹串を刺して、肉汁が赤くなればできあがり！
※赤ければ再び3分間火にかける
- ⑥肉を取り出し、薄切りにする
- ⑦煮汁の量を調整し、塩・ブイヨンを加え野菜スープにする

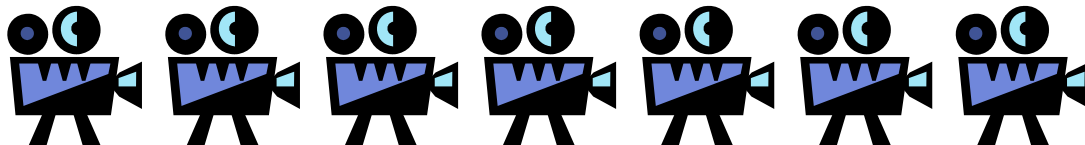
☆エコクッキングポイント☆

- ①食べる分だけを使用し、食べ残しを防ごう
- ②ジャガイモやニンジンなどの皮をむく際は、なるべくゴミを減らすよう心がけよう
- ③水は大量に出すのではなく、鉛筆一本程度に抑えよう
- ④バスタオルや新聞紙で鍋を包むことで、熱を閉じ込め保温調理し、無駄なエネルギーを削減しよう
- ⑤料理中にでたゴミは、新聞紙などで水分を取った後に捨てよう
※水分が残っていると、燃えにくい
- ⑥食後の片づけでは、ゴミを使い皿についた余分な油汚れを拭き取り、洗い流そう

私たちが毎日関わっている「食」は、「買い物」・「料理」・「片づけ」のそれぞれのシーンで、食材を買ったり、水やエネルギーを使ったり、ゴミを出したりと環境問題の縮図的存在です。一人ひとりの力は小さくても実は大きなエコへの第一歩なのです。私たちの毎日の暮らしの中で、できることから始めていきましょう！

Let's eco cooking!!





ライフ ~いのちをつなぐ物語~

☆あらすじ☆

地球上に暮らす動物たちが生きるために様々な方法で“いのち”を繋いでいく様子を撮影したドキュメンタリー映画。全世界、全大陸を舞台に草原に暮らす象から小さな昆虫まで、普段目にするのできない動物たちの日常が映し出されています。厳しい冬の寒さをしのぐため、温泉につかるニホンザルの群れ、天敵から身を守るため逃げ道を知り尽くしたハネジネズミ、食べるものを求めて骨を餌とするようになったヒゲワシなど生きるために知恵を絞って“いのち”を繋ぐ姿は私たちに生きる意味を考えさせてくれます。動物たちの暮らす海や森などの美しい光景も見所の一つです。



美しい映像もみどころ!



遠だって温泉は大好き!

☆この映画を選んだ理由

今世界では、様々な環境悪化が問題となっています。地球温暖化の進行、資源の枯渇、土壌・海洋・大気汚染、これら全ては人間の行為が原因となって引き起こされたものだと考えられています。地球上に暮らすのは私たち人間だけではありません。あらゆる場所で動物たちも人間と同じように“いのち”を繋ごうと懸命に生きています。この映画を通して彼らが生きるためにどれだけ知恵を絞り、命を懸けているのかを知り、環境保護の大切さを再認識してほしいと思ったからです。

家族の絆に感動!



☆感想

様々な動物たちが“いのち”を繋ぐために一生懸命生きている姿が印象的でした。彼らの奇想天外で驚異的な独自の生き方は、観ていてとてもおもしろかったです。生きるために道具を使い、餌をとる姿はまるで人間のようでした。

また、陸・海・空…地球のあらゆる場所から撮影された映像は壮大で、都会の生活では感じられない大自然を味わうことができました。この映画を観ると、地球は人間だけのものではないことが分かり、改めてこの美しい地球や動物を保全し、未来に残していかなければならないと思いました。ぜひ、みなさんも一度動物たちの生きる力をご覧くださいと思います。

暮らしのCO₂ダイエット取組報告会

3月に吹田市で行われた「暮らしのCO₂ダイエット報告会」に私たち良永ゼミが見学に行かせて頂いて市民の皆さんとのワークショップや、「すいたまん」の試食会に参加させて頂きました。



<<暮らしのCO₂ダイエットとは？>>

日常生活で、無理なく、楽しみながら、省エネ行動を実践し、家庭で使用した電気やガスなどの使用量を記録することで、家庭からどのくらいのCO₂が排出されているかをチェックする取組みのことです。吹田市では、平成15～17年の3年間は大阪府と協働で実施し、平成18年度からはアジェンダ21すいたエネルギー部会の事業として、独自の環境家計簿に取り組んでいます。

【市民の皆さんとのワークショップで話し合ったこと】

私の節電方法



- ★冷房28度、暖房20度に設定。
- ★お風呂も夏場38℃、冬場42℃に設定。
- ★寝るときなど、つけっぱなしを防ぐためにエアコンはタイマー設定。
- ★ゴーヤで断熱したり、濡れタオルを使ってエアコンをなるべく使わない。
- ★コンロを使わない保温調理をしたり、炊飯器の保温をまめに消す。



省エネ機器の導入

- ☆門灯や玄関を明るいLED照明に付け替えた。
- ☆ちょうど新車を検討中だったのでハイブリッドカーにした。
- ☆ソーラーパネルの導入。
- ☆使うときのみ温水になるウォシュレットに買い替えた。



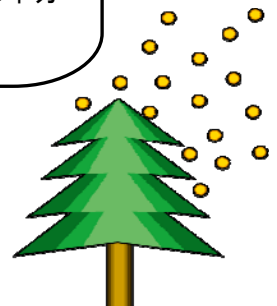
今回お話し頂いた、
(左から)吉田さん、生野さん、福井さん



ありがとうございました！

今回の取組みの結果、昨年と比べて減らすことができたCO₂の量は電気、都市ガスを合わせて、約44.8トンとなりました。

削減できた量は杉の年間CO₂吸収量を14kgとして計算すると、約3200本分となります！



★おなかすいたしでおなかいっぱい★

すいたまん

吹田名物

「吹田の郷土料理を作ろう！」

フードマイレージ

食べ物が運ばれてきた距離のこと。食料の輸送から出るCO₂を測って、食べることでCO₂が出ることにつながりをわかりやすくしたものです。生産地と消費地が遠いと、輸送にかかるCO₂が増えて地球環境に負荷がかかるので、地産地消が望ましいのです！

しかし日本の食料自給率はたった40%…そんな中、すいたまんは100%国産の食材で作られているのです。

吹田くわい

すいたまんとは??

吹田の主婦が考案した焼きまんじゅう。子供に食べさせたい素朴な味をテーマに、家族で楽しんで作れる郷土料理になってほしいという思いが込められています。国産の豚ひき肉・季節の野菜・吹田のマロニーを国産の小麦粉と米粉で包みます。フードマイレージの少ないすいたまんは環境にも優しい！家庭それぞれの「好いた」ものを包んで、オリジナルのすいたまんを作ってみてください。

すいたまんを作ってみよう

1. フライパンに皮の材料を入れて軽く混ぜた後少しずつ100mlの水を加えはして混ぜる。残りの水を加え、ひとつにまとまったところで加水をやめて、みみたぶくらいの柔らかさになるまで手ごねする。

2. 生地を丸めて4等分に切り、太さが均一な棒状に伸ばして5等分して丸めて20個の団子を作り、

バットに並べて濡らして固く絞ったふきんをかけ15分寝かせる。

3. 生地を寝かせている間、ビニール袋に豚肉と◎の調味料を入れて粘りがでるまでしっかりもみこみ、玉ねぎと季節の野菜（5ミリに角切り）を加えてもみ、2cmにカットしたマロニーを加える。

4. 調理台に打ち粉をし、生地を押しつぶす。綿棒などを使って直径12cm程度に伸ばしあんを包みます。閉じ口を下にして薄く油をひいたフライパンに並べる。

5. フライパンにふたをして40～45度の暖かい場所で20分発酵させる。表面が乾くようなら霧吹きする。

6. 生地がふっくらと発酵したらフライパンを中火にかける。5分で火を弱め、大匙3～4程度のお湯か水をかけ、すばやくふたをして5分蒸し焼きにする。

7. 水分が飛んだら完成★

材料 (20個分)

皮 強力粉：150g

米粉：50g

水：110～120ml

ドライイースト：小さじ1

塩：ひとつまみ

油：大さじ1

あん 豚ひき肉：150g

玉ねぎのみじん切り：150g

マロニー（2cm）：10～20g

季節の野菜：50g

◎ しょうゆ：大さじ2

◎ 砂糖：大さじ1

◎ 塩・コショウ：ひとつまみ



完成！すいたまん



イベント案内

すいたエコツアー 地産地消を求めて

日時：平成24年5月20日（日） 10時～13時30分

場所：花とみどりの情報センター（集合場所）、平野農園

*花とみどりの情報センターで講義後、平野農園へ徒歩にて移動します。

費用：無料

問い合わせ：アジェンダ21 すいた事務局へ（吹田市環境政策室） 06-6384-1782

アジェンダ21すいた会員募集

アジェンダ21すいたは、持続可能な社会を目指す市民、事業者、行政のパートナーシップ組織です。

暮らしのCO₂ダイエットをはじめ、様々な取組みを実践しています。

あなたも一緒に活動しませんか。

- ・個人会員：1,000円/年
- ・団体会員：5,000円/年
- ・賛助会員：1口1,000円/年
- ・準会員：無料

入会希望の方は、アジェンダ21すいた事務局まで
【アジェンダ21すいた事務局】

〒564-8550

吹田市泉町1-3-40

吹田市役所環境政策室内

TEL 06-6384-1782

FAX 06-6368-9900



エコプレス 4月号

発行：アジェンダ21すいたエネルギー部会

〒564-8550 吹田市泉町1-3-40

吹田市役所環境政策室内

TEL06-6384-1782

FAX06-6368-9900

編集：関西大学 経済学部 良永ゼミ

- ・表紙…嶋田
- ・移動をecolに…弓庭、宮森
- ・地球上から生物が消える…森本（宙）
- ・エコクッキング…向垣内
- ・映画紹介…森本（浩）
- ・CO₂ダイエット取組報告会…梶、池田
- ・すいたまん…田中、児島

暮らしのCO₂ダイエット協賛・協力企業

大阪トヨペット株式会社吹田店

関西電力株式会社北摂営業所

リコージャパン株式会社関西営業本部

編集後記

○市民の皆さんと直に環境についてお話できて勉強になりましたし、優しい方ばかりでとても楽しかったです。

（梶）

◆たった一人が環境のことを考えて行動したとしても、ほとんど変化は現れないけれど1人ひとりが関心を持ち行動を起こすことが改めて大事だと感じました。（池田）

☆とってもおいしいすいたまん！広まってほしいです♪みなさんもぜひお家で作ってみてくださいね！（田中）

□環境にも家庭にもたくさんの優しい思いが詰まったすいたまんを、もっと多くの人に知ってもらいたいです！（児島）

*環境に関する映画を観るなかでこの地球は私たちだけのものではないのだと改めて感じました。これから環境に関する映画もどんどん観ていけたらと思います。（森本（浩））

◎楽しくおいしくできるエコクッキング、みなさんもぜひ試してみてください！（向垣内）

■公共交通機関の利便性・快適性を向上させることによって自家用自動車から公共交通機関へのシフトを促すことに繋がると考えます。（弓庭）

△今回、移動に着目してエコについて考えてみましたが、私たちが出来る最も大きなエコ活動は、移動を始めとする「私たちの生活そのもの」であると感じました。普段、環境に対する考えを持ち続けることと、ほんの少しの努力で未来は全く違ったモノになると感じました！（宮森）

※今回の絶滅危惧種について調べてみて、本当に人ごとではすまされなくなってきている状況だということをしり、これからの自分の行動も見直していこうと思いました。（森本（宙））